

母なる天然鰻を守ろう。

おいしい鰻をお届けするためにかかせない鰻の養殖。

しかし、この養殖も、じつは卵から人工的にふ化させているわけではなく、

天然の鰻の稚魚(シラスウナギ)を捕獲して、

それを養殖池で大切に育てることにより実現できています。

近年、深刻なのが、その天然シラスウナギの減少。

2004年に比べ、2012年の取引価格は約10倍にもものぼり、

鰻のご提供価格にも大きな影響を及ぼし始めています。

私たちは、古より愛され続けてきた鰻という貴重な天然資源の回復のため、

産卵に向かう下り鰻の保護と天然鰻の漁獲抑制を求めて参ります。

皆さまのご理解とご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。